校訓「豊かな心・生きる力」　　令和４年２月１日

条南小学校だより　2月

夢を育てる楽しい学校づくり　第１２号　校長　中谷　昭代

Tel 288-8871 Fax 288-8872 jounan-es@m2.spacelan.ne.jp

梅一輪　一輪ずつの　暖かさ

服部風雪（松尾芭蕉の弟子）

日ごとに春めいてきました。梅のつぼみが一輪ほころび、また一輪ほころび、それにつれて少しずつ暖かくなることでしょう。

蝋梅が春の香りを届けてくれる季節となりました。

１月は降っては融け、降っては融ける雪で、昨年のような大雪とはなりませんでしたが、それでも通学路には雪がかなり残っていました。PTA の皆様や地域の皆様は休日にもかかわらず、子供たちが安全に登下校できるようにと通学路の除雪をしてくださいました。心より感謝申し上げます。６年生児童も雪の朝は自らスコップを持って除雪を手伝ってくれました。人のために役に立とうと思う気持ちは素敵だなあと思いました。

さて、新型コロナウイルスオミクロン株は感染力が高く、私たちの近くに迫ってきています。手洗い消毒、換気、マスク、ディスタンス等の基本的な感染防止を確実に行っていくことが大切です。引き続きご協力をお願いします。しかし、万全の対策を講じていても、防ぎ切れない場合も出てきます。誹謗中傷の差別の心は決してもたず、思いやりの心で乗り切っていきましょう。

平日読書　1日15分、続けてみましょう

今年度、条南小学校に「まごころ文庫」が設置されました。これは、真柄教育振興財団からの寄贈によるもので、心を豊かにする新書がたくさんあります。小学生の時期に図書館の本をたくさん読んでほしいと願っています。読書をすることの効果は、「想像力が付く、集中力が付く、人の気持ちが分かるようになる、読解力が付く、言語能力が豊かになる、ストレス解消になる」など、様々あるといわれています。平日まずは１５分、読書の時間を作ってみてください。**～まごころ文庫から本を紹介します～**

まごころ文庫

「生き抜くチカラ」為末大著　まつおかたかこ絵

人生の先輩として今、子供たちに伝えたい「自由に、しなやかに、生きるコツ」が書かれています。「だいじょうぶ、楽しいことばかりではないけれど、毎日を生き抜くチカラが、ここに書かれています」「親子で、読める、話せる、考えられる言葉の絵本」です。

―本文より　引用―

「**努力**は**夢中**に勝てない。本当に強いのは、苦しい努力を頑張って根気よく続ける人よりも、そのことがおもしろくて、つい夢中になっていたという人」

あっ、そうか！と納得できる「生き抜くコツ」が色々書かれています。ぜひ読んでみてください。

「ともだち」　太田大八　講談社の創作絵本

クラスにはいろいろな友達がいます。ともだちの一人一人の特徴が紹介されています。

そして、２０年後、かなもりくんはトラックの運転手、いしまるくんは落語の人気者、けいこちゃんはさかなやさんのお嫁さん、きしもとくんはユネスコの青年協力隊、まつだくんは絵の道に進みました。

個性豊かなクラスのともだち、２０年後は何をしているかな？

そんな想像をしてみたくなる、楽しい絵本です。

第14回　津幡町英語スピーチコンテスト

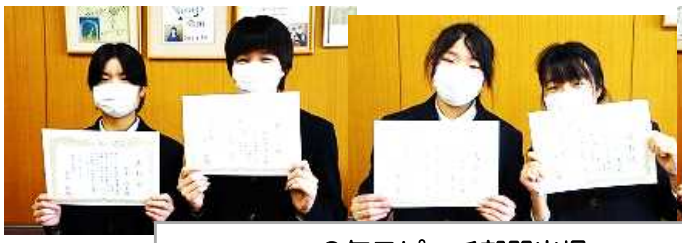
１月２２日（土）津幡町文化会館シグナスホール

　グローバル社会を生き抜く子供たちに、英語によるコミュニケーションに興味関心を抱いてもらおうと、津幡町で開催されている英語スピーチコンテスト、今年で１４年目となりました。
　出場した皆さんは、１１月頃からスピーチ内容を考え、英語に訳してクロームブックでALTの先生に録音していただき、確かな発音や表現力を身に付けていきました。シグナスの大きなステージでの発表は緊張したかもしれませんが、英語スピーチコンテストへのチャレンジを通して、さらに英語への関心は高まったことでしょう。この経験は何事にも代えがたい、貴重な経験となりました。代表者の皆さんは、当日堂々と自分の思いを英語で伝えていました。とても素晴らしかったです。下級生の皆さんはこのバトンを受け継いでいきましょう。

条南小学校の出場者の皆さん

５年スピーチ部門出場

６年プレゼンテーション部門出場



６年スピーチ部門出場

ピュアキッズ　スクール　5年メディアに潜む危険講座、2年万引き防止講座

　毎年、５年生と２年生は石川県警の生活安全部の警察の方から防犯について学んでいます。
　５年生は、メディアに潜む犯罪について学びました。SNSやインターネット等のメディアは便利ですが、マナーを守らなければ犯罪につながってしまうことがあります。一度、ネット上に出た情報は消すことができません。思い込みで本人の不利になる情報を流してしまうと、名誉棄損罪という罪になることを学びました。受け取る方も、情報の全てが正しいと信じることは大変危険です。
　LINE等でも、簡単に情報のやり取りはできますが、書き手の主観が混じってしまうと思わぬトラブルに発展してしまうことがあります。十分注意が必要です。相手を傷つけてしまうと、最後には自分もみんなも悲しむ結末になってしまうことを学びました。
　２年生は万引き防止講座で、物やお金を取ってしまうと、友達や家族を巻き込んで、やはり、最後には自分もみんなも悲しむ結末になることを学びました。
　「小さな決まりをしっかり守る」善悪の判断力を曇らせず、きっぱりと正しい行動を行っていきましょう。

お願い

　本校で新型コロナウイルスの感染があった場合は、メール配信を行い急遽、下校が早まる場合があります。メールの着信にはご留意くださいますよう、よろしくお願いいたします。

2月の学習目標
学習したことがわかるノートづくりをしよう

１２月実施の県評価問題の学力調査分析をしたところ、条南小の児童は、自分の考えを根拠や理由をつけて書く力が弱いようです。そこで、書く力を付けることに重点を置き学習目標を設定しました。

①キーワードを使ってまとめを書く
②自分の考えを根拠や理由をつけて書く

このようなノートづくりを児童に意識させていきます。ご家庭でもお子様のノートをぜひ見てあげてください。

2月の生活目標
元気よく10人以上にあいさつをしよう

全校での共通の取組は、玄関で２人以上、廊下・教室で８人以上、計１０人以上に元気よくあいさつすることです。

クラスの中での達成率に応じて金、銀、赤のシールを玄関の掲示に貼っていき、クラスのあいさつ番付が上がっていきます。クラスで協力しながら横綱めざして、あいさつができる学校にしていきたいと思います。ご家庭や地域でも、元気なあいさつを引き続きよろしくお願いします。

2月の安全目標
安全に休み時間を過ごそう

廊下を走る児童がまだ見られるのが現状です。廊下を走ることで想定される危険を児童に考えさせ、歩くことの大切さを理解させていきたいと思います。ご家庭でも今一度、みんながルールを守ることで安全が守られることをご家庭でも話をしてください。よろしくお願いします。
健康面では、正しい姿勢を意識づけていきます。ご家庭でも声掛けをお願いします。

1月の安全目標のふり返り『安全な通行について考えよう！』
〈校外生活〉　下校時に他の児童に雪玉を投げて当てるということが何件かありました。道路で雪玉を投げると、人に当たることはもちろん、自動車や家に迷惑をかけてしまうかもしれません。学校でも指導しますが、ご家庭でもぜひご指導をお願いします。

１月の生活目標から　各クラスで考えて、行動したあいさつ運動を紹介します

１の１　いつでも　どこでも　だれにでも　かおを見て　１日１２人
１の２　あいさつカレンダーですてきなあいさつをしよう！１月２８日は「目を見てあいさつ」
１の３　あいさつカレンダー「目を見てあいさつ」
２の１　あいさつツリーオーナメントを飾ってすてきなツリーにしようオーナメントに目標が書いてあります
２の２　ポイントをためる
２の３　班で考えた取組１月２８日は**「５班　高学年の人３人以上にあいさつ」**
３の１　☆玄関であいさつ運動☆日めくりカレンダー☆あいさつビンゴ☆あいさつパズル
３の２　あいさつすごろく
３の３　あいさつカレンダー＆あいさつ対決
４の１　１０人以上に先あいさつ
４の２　先あいさつ１０人以上
４の３　１０人以上に先あいさつ
５の１　あいさつビンゴをする
５の２　日めくりカレンダーでよいあいさつを心掛ける
５の３　あいさつサイコロ（①おじぎ５人以上②先生３人③あいさつボランティア５分以上
④男女５人以上⑤相手の目を見て５人以上⑥登下校５人以上
６の１　６人以上に先あいさつ
６の２　元気に先あいさつをしよう
あおぞら　☆しっかり止まって、相手の顔を見てあいさつをする　☆あいさつビンゴ
そよかぜ　先あいさつをして、花丸をためよう

保護者の方より「学校公開で校内を歩いているとすれ違う何人もの子供たちがあいさつをしてくれました。とても気持ちがよく、清々しく、素晴らしいと思いました。」というご意見をいただきました。校内では元気な先あいさつができる児童が増えているようでうれしく思います。ただ、街頭指導していただいている保護者の方や学校の玄関での朝のあいさつがまだまだのようです。校内、校外ともに元気な先あいさつのできる条南っ子をめざし取組を進めていきます。